



第154号

まつの社協だより

令和2年10月発行

編集・発行
社会福祉法人
松野町社会福祉協議会

〒798-2101
北宇和郡松野町大字松丸1661-13
TEL (0895) 42-0794
FAX (0895) 20-5311

10月1日から

赤い羽根共同募金運動

がはじまります



あなたは一人じゃない。

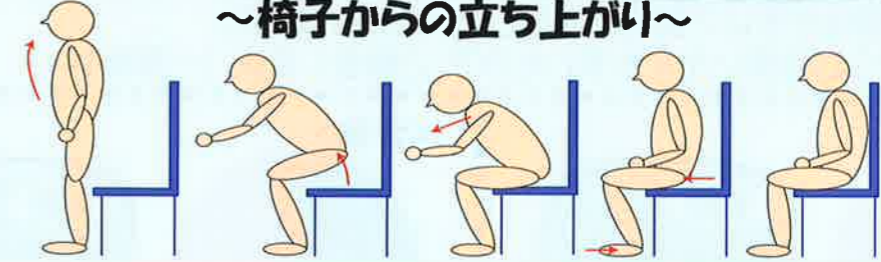


「困ったときはお互いさま」の精神から始まった赤い羽根の募金活動。
世の中の、誰もがしんどい今こそ、そのチカラを発揮するときです。
意志あるお金、募金のチカラ。

ホームヘルパーの生活・介護に役立つワンポイント講座



～椅子からの立ち上がり～



① おしりを少し前にずらす様にして椅子に浅く座ります。

ポイント! おしりを前にずらす事で重心を前に移動させ、立ち上がりやすい様にします。

② かかとを少し後ろに引きます。おじぎをする様に前かがみになり、立ち上がります。※座る時はこの逆の順にします。

ポイント! かかとを引かず膝より前に足が出ているとおじぎをしても足に体重が乗らず立ち上がりません。(実際にやってみると分かります。)

○立ち上がりに介助が必要な方の介助を行う場合にも、この原理を理解していれば、介助される方も介助する方も体の負担が少なく介助出来ると思います。



会員募集

松野町身体障害者福祉協議会

～松野町身体障害者福祉協議会とは～

身体に障がいがある方々が集い、様々な活動を通じて親睦を深め、障がい福祉の向上を目指す団体です。



川内副会長・岩城会長

～こんな活動に取り組んでいます～

障がい福祉に関する会議や研修に参加し、県内障がい者団体との連携強化、障がい者を取り巻く様々な課題に対して協議を行うなど、地域で安心して暮らすことができる社会実現のために活動しています。



(障がい者福祉推進愛媛県大会に参加) (中・四国身体障害者福祉大会に参加)

事務局

松野町大字松丸1661-13
☎42-0794

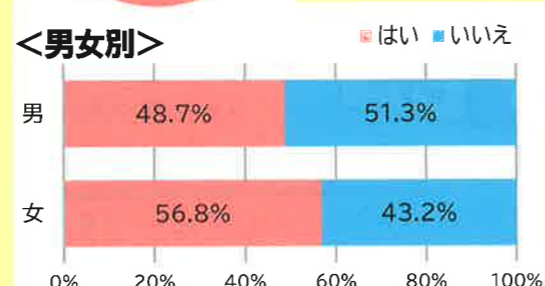
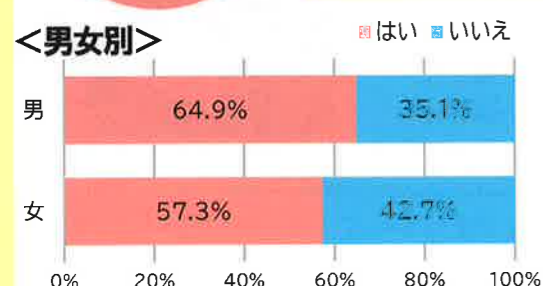
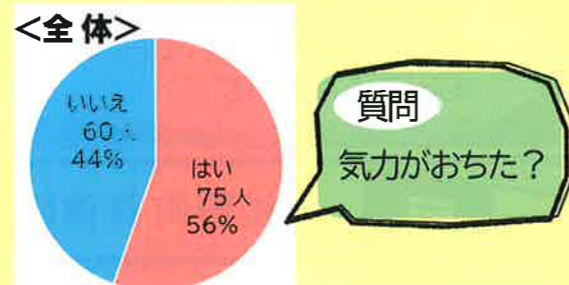
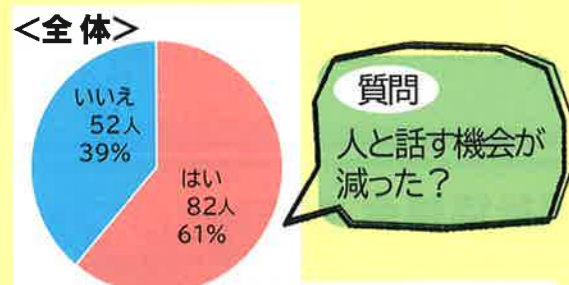
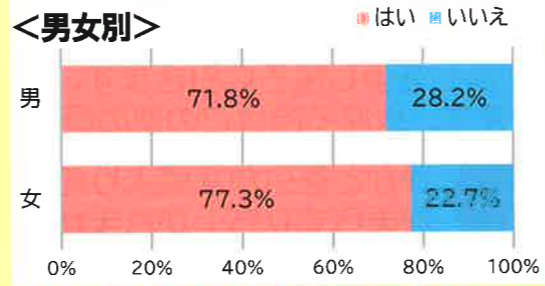
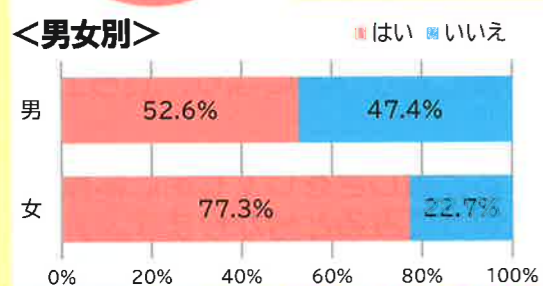
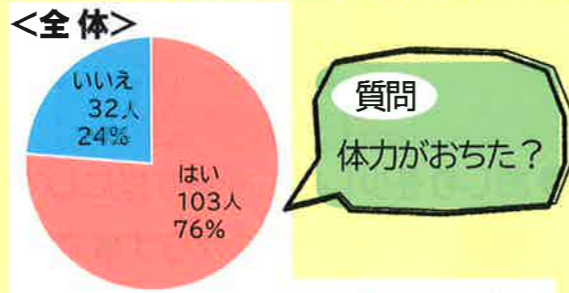
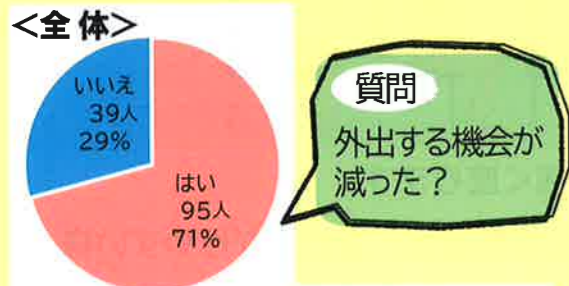


生活や健康状態の調査について **報告**

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、外出が制限されたり、地域行事や集う場が中止等になっており、日々の生活に影響が出ているのではないのでしょうか。

そこで、70歳以上の独り暮らしの方(259人)を対象に、生活や健康状態、心配なこと等を調査し、郵便はがきにて回答し返送していただきました。

136人の方からご回答いただきましたので、ご報告します。(一部抜粋)



皆さんの声

- ・あまり眠れない。・外出する機会や人と話す機会が減ったので心が沈む。
- ・耳が聞こえづらく、友達と話す機会が減り、眠れない時がある。 など…

これまでは、地域で集い、人とのふれあいの中で、孤立しないようにつながりづくりを支援してきましたが、新型コロナウイルスの影響で、人の交流が制限され、孤立による不安な気持ちを抱えている人も少なくありません。

皆さんの声を参考に、どんな時でもつながりを絶やさないための取り組みを検討していきます。

赤い羽根共同募金

行き先は松野町



赤い羽根共同募金は、時代ごとの社会の困りごとを民間の立場から解決するために活動を続けてきました。

住民同士が助けあい、子どもから高齢者まで一人ひとりが安心感と生きがいを持って暮らせる地域づくりの取り組みは、今後ますます重要になります。共同募金への寄付金は、その取り組みに対しての貴重な財源となります。

今年も10月1日から全国一斉に募金運動がはじまります。集まった募金の約7割は松野町の福祉のために、約3割は愛媛県内の広域的な活動や災害支援に使われます。

つまり、町のみんで集めた募金は、自分の町を良くする活動に使われているのです。

つまずきながらも、町のみんで集めた募金は、自分の町を良くする活動に使われているのです。

つまずきながらも、町のみんで集めた募金は、自分の町を良くする活動に使われているのです。



令和元年度実施した「松野の町を良くする」ための活動を紹介します!

地域食堂等への助成

食べることを通じて地域の様々な世代の人が集まり、交流することで、地域のつながりを深めていくコミュニティづくりを目的とした地域食堂等への活動費を助成しました。



ふれあい・いきいきサロン活動

町内には9つのサロンがあります。近所の集会所等に集まって、健康づくり・生きがいづくり・つながりづくりの活動をされています。

- 参加者の心と体の健康づくり、ふれあいを大切にした地域づくりを支援するため、サロン活動の運営費を助成しています。



その他にも…

ボランティア活動への助成、集会所等の遊具の安全点検、中学卒業記念品の図書カードを通して学習の支援、防災講座に使用する教材の整備、介護予防のための備品の整備や災害時に使用する備品の整備、支援を必要とする世帯の把握と見守り等、地域活動の財源として活用させていただきました。



10月から各地区の区長さん・組長さんを通じての募金や、職域募金、募金箱設置による募金も行っています。皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。